

(ご参考)

スズキ、全日本ロードレース選手権 第1戦・鈴鹿2 & 4で優勝



4月19日に三重県鈴鹿サーキットで開催された「全日本ロードレース選手権第1戦・鈴鹿2 & 4」にて、「GSX-R1000」を駆るヨシムラスズキシェルアドバンスの津田拓也選手が優勝した。

2015年シーズンの開幕戦となる鈴鹿2 & 4レースは、早朝から降り続いた雨もウォームアップ終了後には止み、決勝レースはドライコンディションとなった。津田選手はスタートより第1コーナーに先頭で飛び込んだものの、あえて先頭の座を譲り、後ろで様子を見る作戦に出た。序盤は2番手を走り、6周目のダンロップコーナーで先頭に立つと2分7秒前半のペースをキープ。最後まで手綱を緩めなかった津田選手は、ラストラップも2分7秒8で回り、2位に2秒3の差を付けて独走での優勝を飾った。

Team KAGAYAMA の加賀山選手は3周目で転倒しリタイヤ。MotoMap SUPPLY の今野選手は12位でチェッカーとなった。

【決勝結果】

1位	津田 拓也	ヨシムラスズキシェルアドバンス	42'32.065
2位	中須賀 克行	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	+2.316
3位	渡辺 一樹	TeamGREEN	+8.720
4位	高橋 巧	MuSASHi RT ハルク・プロ	+11.795
12位	今野 由寛	MotoMap SUPPLY	+1'11.082